

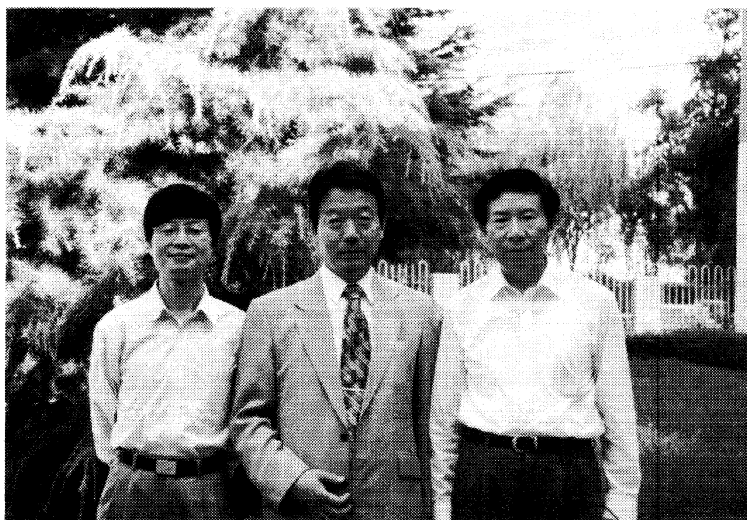
熱測定及び熱分析に関する第3回国際・第5回中日 ジョイントシンポジウム：CATS-2002

アジアにおける日中連携の重要性に鑑み、1986年に浙江大学で第1回中日ジョイントシンポジウムが開催された。以後、第2回大阪(1990)、第3回西安(1994)、第4回筑波(1999)と続き、標題の第5回は甘粛省の首都蘭州で、8月15日～18日の日程で開催された。組織委員長は蘭州大学の若きエース SHEN Weiguo 教授が務められた。第3回目から日中以外にも門戸を広げ、国際を並記するようになった。参加者は中国60名、日本17名、日本に留学中の人を含め外国人は6名であった。ミシガン大学のご長老 Westrum 教授も出席され、ご自身で研究発表されるバイタリティーには、いつもながら敬服させられる。徂徠は口頭発表 "Chemical influence on spin crossover phenomena in $[\text{Fe}(\text{2-pic})_3]\text{Cl}_2(\text{solv})$ [2-pic = 2-picolyamine, solv = H_2O , CH_3OH , $\text{C}_2\text{H}_5\text{OH}$]" T. Nakamoto, Z.-C. Tan, A. Bhattacharjee, and M. Sorai を行なった。

今回受けた大きな印象は、中国の研究者の世代交代である。30代・40代の若手教授が続出している。組織委員長の Shen 教授も40代だし、ご夫人の AN Xueqin さんも南京大学の教授である。もう一つの印象は、IT化が進み携帯電話が(大都会だけであろうが)普及していることと、パワーポイントによる学会発表が非常に多いことであった。かつて文部省の博士研究員として分子熱力学研究センターに2年間滞在した王 琦さんも、帰国後間もなく38歳で浙江大学の教授に昇進している。写真は、シンポジウムで久しぶりに再会した王さん(左)と、客員教授としてセンターに1年間滞在された大連化学物理研究所の譚 志誠教授(右)である。

蘭州は黄河に沿ってできた東西に細長い町で、人口は200万人以上の大工業都市である。シルクロード入口の町というイメージは感じられないが、バスで1時間以上かかる空港からの道中は荒野であり、往時のシルクロードの旅がしのばれる光景である。蘭州はラーメン(拉麵)の発祥地と言われている。現地では拉麵と言わず牛肉麵であり、日本のラーメンとは少し趣が異なっている。拉(ラー)とは「両手で引っぱる」という意味で、レストランでの実演では、両手で小麦粉の塊を素早く引っぱり、またたく間に博多ラーメンのような細い麺に仕上げていた。実演では見せてもらえなかったが、麺の断面が正三角形のものもあり驚いたことである。

(徂徠道夫)



From left to right: Prof. Wang at Zhejiang University
(former post-doctoral fellow at RCMT),
Sorai, and Prof. Tan at Dalian Institute of Chemical Physics
(former Visiting Professor)

3rd International and 5th China-Japan Joint Symposium on Calorimetry and Thermal Analysis: CATS-2002

This conference was held in Lanzhou University August 15 - 18, 2002. Conference Chair was Prof. SHEN Weiguo of this university. The participants were 60 from China, 17 from Japan, and 6 from other countries. The program consisted of 2 Plenary Lectures, 28 Oral Presentations, and 61 Poster Presentations. Sorai gave Oral Presentation of the title "*Chemical influence on spin crossover phenomena in $[Fe(2-pic)_3]Cl_2(solv)$ [$2-pic = 2-picolyamine$, $solv = H_2O$, CH_3OH , C_2H_5OH]*", T. Nakamoto, Z.-C. Tan, A. Bhattacharjee, and M. Sorai. The alternation of generations occurring in the research field of chemical thermodynamics in China and the popularization of cellular phones and power-point computer presentation are remarkable. Lanzhou is the capital of Gansu Province developed along the Hwang Ho (the Yellow River), the population of which is more than 200 million. This town is located on the way of the Silk Road.

(by M. Sorai)